令和 3年度 9月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和3年 第3回 嬉野市議会定例会提出

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款 2 総務費 項 3 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳費					戸籍住民基本台帳費	事業名 個人	番号カード交	付事務費				
総合計画に。	総合計画による位置づけ 基本方針 みんなで創る自発のまちづくり							政策分野	④行政計	-画		
実施主体		市	所属部	市民福祉部	所属課	市民課	予算書ペ	ージ 16	新規		継続	\circ

1. 事業の目的・効果

社会保障・税制度の効率性及び透明性を高め、市民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤として、個人番号カードの交付等を円滑に行う。

2. 事業内容

社会保障・税番号制度導入にあたり、平成28年1月からは個人番号カードの窓口交付を開始している。 窓口や出張申請での写真撮影などによる申請支援や時間外窓口開庁等により、個人番号カード交付の普及に努めている。

3.	全体計画	事業期間	平成 30 年	度	~ 令和	3	年度	事業費(千円)	36,072
	実施年度		平成30年月	隻	令和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容		個人番号カー の窓口交付事 務		個人番号カ の窓口交付 務			番号カード コ交付事	個人番号カード の窓口交付事 務
事	業費(単位:千円)	補助率	5	19	1	,951		10,940	22,662
	国庫支出金			33	1	,517		10,921	22,625
財	県支出金								
源	市債								
内	ふるさと応援寄附金								
訳	その他		4	-86	•	434		19	37
	一般財源				•			·	

<u>度</u> ード		内容
	報酬	会計年度任用職員(事務費)
事	職員手当	会計年度任用職員(事務費)
	共済費	会計年度任用職員(事務費)
662	旅費	会計年度任用職員(費用弁償)
625	需用費	(消耗品費)書籍、追録、事務用品等
	通信運搬費	後納郵便料等
		【今回追加補正】1,064,000円
	委託料	暗証番号入力用タッチパネル保守料
37	使用料及び賃借料	事務機器リース料

4. 本年度の事業費内訳

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費 21,598千円 9月補正事業費 1,064千円

(補正財源内訳) 国庫支出金 1,064千円 特定財源 0千円

補正後事業費 22,662千円

需用費	(消耗品費)書籍、追録、事務用品等	461	23
通信運搬費	後納郵便料等	1,311	
	【今回追加補正】1,064,000円	1,064	
委託料	暗証番号入力用タッチパネル保守料	0	14
使用料及び賃借料	事務機器リース料	1,345	
	計	22,625	37

予算額(単位:千円)

単独

補助

12,799 2,464 2,499 682

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 4 予防費						事業名	新型コロナウ	ウイルスワクチ	ン接種事業	業		
総合計画による位置づけ 基本方針 ともに支え笑顔あふれるまちづくり							政	策分野	⑤健康・[医療		
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算	書ページ	19	新規		継続	0

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症を予防し重症化を防ぐため、新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への接種を行う。

2. 事業内容

○新型コロナウイルスワクチンの接種を行うために必要な事務作業等:会計年度任用職員、予防接種健康被害調査委員会 ○ワクチンの管理・運搬に必要な業務:タクシーによる運搬、薬剤師による管理指導、ディープフリーザーによるワクチン保管

3.	全体計画	事業期間	令和	2 年度		令和	3	年度 事業費(千円)	69,123
	実施年度		平成:	30年度	令和	元年	度	令和2年度	令和3年度
	事業内容							新型コロナウイルスワク チン接種事業(接 種体制整備)	新型コロナウイルスワク チン接種事業(接 種体制整備)
事	業費(単位:千円)	補助率						66,286	2,837
	国庫支出金	10/10						66,286	2,837
財	県支出金								
源	市債								
内	ふるさと応援寄附金								
訳	その他								
	一般財源								

4. 本年度の事	工業費内訳	予算額(単位:千円)
	内容	補助 単独
報酬	【補正額】988,000円	988
職員手当等	【補正額】1,000,000円	1,000
共済費	【補正額】171,000円	171
需用費	消耗品費【補正額】274,000円	274
	光熱水費【補正額】9,000円	9
役務費	通信運搬費【補正額】9,000円	9
委託料	【補正額】386,000円	386
	計	2,837

5. その他参考となる事項

※10月、11月に必要な予算

報酬 会計年度任用職員156,851円×3人×2ヶ月=941,106円

予防接種健康被害調查委員会委員報酬

 $5.700 \times 4 \times 2 = 45.600 = 45$

職員手当等 時間外手当(500,000円×2ヶ月)=1,000,000円

共済費 会計年度任用職員 月額社会保険料 26,809円×3人×2ヶ月=160,854円

会計年度任用職員 月額雇用保険料 1,528円×3人×2ヶ月=9,168円

需用費

消耗品費 印刷用紙 1,000円×19冊=19,000円 インク 36,300円×7本=254,100円

光熱費 電気代 4,123円×2ヶ月=8,246円

役務費

通信運搬費 郵便料 82円×100通=8,200円

委託料

ワクチン配送タクシー委託料 165,600円×2ヶ月=331,200円

薬剤管理委託料 3,000円×2人×9回=54,000円

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	6 農林水産	業費 項 1 点	農業費	目 3 月	農業振興費	事業名 ハウ	ス団地基盤整	備事業		
総合計画による位置づけ 基本方針 進化と創造、活力みなぎるまちづくり					Ŋ		政策分野	①農業		
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課	予算書へ	ページ 20	新規	継続	\circ

1. 事業の目的・効果

近年、市内では新規就農者の施設園芸が中心であり、今後ともトレーニングファーム卒業生や意欲ある就農者の増加が見込まれる。しかし、施設園芸の場合、水源、日照、土 **壌等の条件が良い圃場の選定および、ハウスを建設するための土地の造成等に必要な資金の面において苦慮されているのが現状である。そのため、ハウス団地を整備する** ことにより、新規就農者の圃場選定の課題を解決し、さらには土地の造成に対する費用削減を図ることで、新規就農者の負担軽減と安定した営農形態の確立、更には市外か らの新規就農者の確保を図る。

2. 事業内容

ハウス団地整備地区の暗渠排水、土層改良、区画整理工等の整備を行う。また、前耕作者への事業実施に伴う作物補償(麦)や新規就農者への家賃補助。

3.	全体計画	事業期間	令和 2	2 年度	\sim	令和	5	年度	事業費(千円)	83,896
	実施年度		平成3	0年度	令	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容							ハウ ^ン 整備	以 団地圃場	ハウス団地基盤 整備
事	業費(単位:千円)	補助率							1,953	83,896
	国庫支出金	55%								40,983
財	県支出金	15%								11,177
源	市債									
内	ふるさと応援寄附金									15,000
訳	その他									
	一般財源								1,953	16,736

4. 本年度の事業費内		予算額(単位:千円)
内	容	補助	単独
委託料 実施	設計	13,212	
[4	今回追加補正】5,300,000円	1,800	3,500
2エ	区設計業務 1,800千円		
整地	2費用 3,500千円		
工事請負費 基盤	整備	30,388	
[4	今回追加補正】30,600,000円	29,800	800
負担金、補助及び交付金 負担	1 金150千円、補助金1,200千円		1,350
補償、補填及び賠償金 作物	7補償		3,046
i	計	75,200	8,696

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費 47,996千円 9月補正事業費 35,900千円 (補正財源内訳) 国庫支出金 17,333千円 県支出金 4,727千円 13,840千円 一般財源

補正後事業費 83,896千円

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	6 農林水産業	農業費	目 4 3	茶業振興費	事	「業名 お茶 <i>0</i>	つ含み飲み普	及啓発消	i費推進対	策事業		
総合計画による位置づけ 基本方針 進化と創造、活力みなぎるまちづくり							政策分野	①農業				
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課		予算書ペー	-ジ 20	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

コロナウィルス飛沫感染予防としてお茶の含み飲みが効果的であるとの研究成果が公式に発表されたことを受けて、お茶の含み飲み関連事業を行うことにより、うれしの茶のP R及び消費拡大を図る。

2. 事業内容

お茶の含み飲みの効果等を周知するためのフォーラムを開催する。また、コロナ対策として含み飲み用のうれしの茶ティーパックと含み飲み用吉田焼グラスを市内及びフォーラム開催時に配布する。

3	全体計画	事業期間	 令和	3 年度	\sim	令和	3	年度 事業費(千円)	9,650
0.	実施年度	3. 2102331113		30年度		和元年		令和2年度	令和3年度
	事業内容								お茶の含み飲み 普及啓発消費推 進対策事業
事	業費(単位:千円)	補助率							9,650
	国庫支出金								
財	県支出金								
源	市債								
内	ふるさと応援寄附金								
訳	その他								
	一般財源								9,650

4. 本年度の)事業費内訳		予算額()	単位:千円)
	内	容	補助	単独
委託料	【今回追加補正】			9,650
	(フォーラム委託事	業内訳)		
	フォーラム登壇者及	び関係者謝金360,000円		
	フォーラムコーディ	ネーター(司会)謝金100,000円		
	フォーラム登壇者及	び関係者費用弁償603,000円		
	フォーラム会場使用	料209,000円		
	フォーラム周知用タ	ペストリー製造委託247,500円		
	(含み飲み茶製造委	彩託内訳)		
	含み飲み茶製造委	託8,130,500円		
	計			9.650

5. その他参考となる事項

お茶の含み飲みフォーラムについては、リバティ及び市内旅館で開催予定。

フォーラム委託事業内訳

フォーラム登壇者及び関係者謝金6,000円/時間×3時間×2回×10名=360,000円

フォーラムコーディネーター(司会)謝金50,000円×2回=100,000円

フォーラム登壇者及び関係者費用弁償60,300円×10名=603,000円

フォーラム会場使用料(音響設備含) 190,000円×1.1×1回=209,000円

フォーラム周知用タペストリー製造委託900円×250枚×1.1=247,500円

含み飲み茶については、フォーラム関係者、参加者及び市内旅館・飲食店等へ配布予定。 含み飲み茶製造委託内訳

茶葉代25円(税込)×30/袋×10,100個=7,575,000円

加工賃40円(税込)×10,100個=404,000円

送料·保険料15円(税込)×10,100個=151,500円

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	6 農林水産業費	項 1 月	農業費	目 10	うれしの茶交流館費	事業名	れしの著	く交流館	れしカート	ベキャンペ	ーン事業	
総合計画による位	置づけ 基本方式	計 進化と	創造、活力みな	ぎるまちづくり	9		政	策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課	予算書	書ページ	20	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

うれしカードキャンペーン加盟店にうれしの茶交流館(チャオシル)が加盟することによりコロナウィルス感染症で落ち込む市内経済の活性化及びチャオシルへの集客を図る。

2. 事業内容

嬉野温泉商店サービス会が実施するうれしカードキャンペーン加盟店にうれしの茶交流館(チャオシル)が加盟する。

3.	全体計画	事業期間	令和 :	3 年度	\sim	令和	3	年度	事業費(千円)	98
	実施年度		平成3	0年度	令和	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容									うれしの茶交流館 うれしカードキャン ペーン事業
事	業費(単位:千円)	補助率								98
	国庫支出金									
財	県支出金									
源	市債									
内	ふるさと応援寄附金									
訳	その他									
	一般財源									98

4. 本年度の事業費内訳	予算額()	単位:千円)
内容	補助	単独
負担金、補助及び交付金【今回追加補正】		98
入会金:10,000円		
加入保障金:30,000円		
会費:6,000円		
振替手数料:600円		
ポイント売上手数料:50,909円		
章 		98

5. その他参考となる事項

嬉野温泉商店サービス会が実施する「うれしカード」加入に伴う経費

入会金:10,000円…①、加入保障金:30,000円…②、会費:1,000円/月×6ヵ月=6,000円…③

振替手数料:100円/月×6ヵ月=600円…④、ポイント売上手数料:50,909円…⑤

合計 ①+②+③+④+⑤=97,509円 ※6ヵ月(令和3年10月~令和4年3月)

124.	- L
【禄:	\

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 2 7	商工振興費	事業名お落	の含み飲み普	及啓発消	費推進対	策事業	
総合計画による位	置づけ 基本方式	計 進化と	創造、活力みな	ぎるまちづく	Ŋ		政策分野	③商工業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書^	ページ 21	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルスの飛沫感染拡大の抑制のため、お茶の含み飲みの普及啓発に合わせて、肥前吉田焼による「茶器」の提案を行い、フォーラム参加者や関係者等、 興味・関心が高いオピニオンリーダーに対して、含み茶及び肥前吉田焼の情報伝達に努める。

2. 事業内容

お茶の含み飲みを推奨するため、フォーラム参加者や関係者等の興味・関心が高い方々に、含み茶に合う「肥前吉田焼」で作成した湯呑を贈呈することにより、 含み茶と合わせて「肥前吉田焼」の認知度向上に努める。

3.	全体計画	事業期間	令和	3 年度	\sim	令和 3	年度	事業費(千円)	1,000
	実施年度		平成	30年度	令和	7元年度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容								肥前吉田焼湯 呑
事	業費(単位:千円)	補助率							1,000
	国庫支出金								
財	県支出金								
源	市債								
内	ふるさと応援寄附金								
訳	その他								
	一般財源								1,000

4. 本年度の事	業費内訳			(単位:千円)
	内	容	補助	単独
需用費	消耗品費 肥前吉田	焼湯呑		1,000
	計			1,000

5. その他参考となる事項

含み茶推奨用湯呑

肥前吉田焼 2,000円×500個=1,000,000円

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 商工	費 目 5 額	観光施設費	事業名 源泉	集中管理事業				
総合計画による位	置づけ 基本方	針 進化と創造	、活力みなぎるまちづくり)		政策分野	④観光業	<u> </u>		
実施主体	市	所属部 産業	業振興部 所属課	観光商工課	予算書ペ	ージ 21	新規		継続	0

1. 事業の目的・効果

嬉野温泉全体での温泉資源の保全を目的とし、集中管理による源泉情報の一元化を行い、市内各源泉状況をリアルタイムに把握し、統一的な温泉資源保全対策が図られる。

4 本年度の事業費内訳

2. 事業内容

市内各源泉に水位・流量等の稼働状況監視計器等を設置し、インターネット等を利用した源泉の一元的な集中管理システムを構築する。

3.	全体計画	事業期間	平成 29 年	F度 ~	~ 令和	3	年度	事業費(千円)	177,151
	実施年度		平成30年		今和元年.		令	和2年度	令和3年度
	事業内容		源泉集中管理 モニタリングを 築(設置工事	構 モ	泉集中管: ニタリングで (設置工事	構		/グ構築(取	源泉集中管理モニタリング構築(設計及び工事)
事	業費(単位:千円)	補助率	97,	195	8,	250		694	60,340
	国庫支出金								
財	県支出金								
源	市債		92,3	300	7,	800			45,900
内	ふるさと応援寄附金								
訳	その他								
	一般財源		4,8	895		450		694	14,440

4. 平干及以手	·未貝/10/		ドル・トロル
	内 容	補助	単独
委託料	源泉集中管理モニタリングシステム構築監理業務委託等		3,700
	【今回追加補正】2,640千円		
	源泉集中管理モニタリングシステム設計監理業務委託		2,640
工事請負費	源泉集中管理モニタリングシステム構築工事		54,000
			·
	<u>:</u> :		
	31		
	計		60,340

予算額(単位:千円)

5. その他参考となる事項

※事業概要は当初予算と同様

当初予算事業費 57,700千円 9月補正事業費 2,640千円 (補正財源内訳) 一般財源 2,640千円

補正後事業費 60,340千円

ж		

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	7 商工費	項 1 7	商工費	目 6 月	志田焼の里博物館費	事業名	志田焼の	里博物館	整備事業		
総合計画による位	置づけ 基本方	針 進化と	創造、活力みな	さぎるまちづく	9		政	策分野	③商工業		
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算	書ページ	21	新規	継続	0

4. 本年度の事業費内訳

12 委託料

【今回追加補正】

白蟻駆除調査 500千円

1. 事業の目的・効果

5. その他参考となる事項

志田焼の里博物館において、大正時代に建設された木造建物が老朽化とともに、白蟻被害が発生しており、早急な対策を行う。 また、館内の全域において、専門業者による被害箇所の調査を行う。

2. 事業内容

志田焼の里博物館の大窯において、白蟻被害が発生しており、建物の保護のため、必要な対策工事を行う。 館内の全域において、専門業者による被害箇所の調査を行い、被害箇所の特定、把握に努め、効果的な被害対策を講じるための基礎資料とする。

3.	全体計画	事業期間	令和 3	年度	\sim	令和	3	年度	事業費(千円)	3,100
	実施年度		平成30	年度	令	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容									白蟻駆除対策 工事
事	業費(単位:千円)	補助率								3,100
	国庫支出金									
財	県支出金									
源	市債									
内	ふるさと応援寄附金									
訳	その他									
	一般財源									3,100

00			
	14 工事請負費	施設内通路舗装 1,600千円	1,600
		【今回追加補正】	
		老朽化対策事業(白蟻駆除対策工事) 1,000千円	1,000
00			

容

予算額(単位:千円)

単独

500

3.100

補助

当初予算事業費	1,600千円
9月補正事業費	1,500千円
(補正財源内訳) 一般財源	1,500千円
	-

補正後事業費 3,100千円

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	予算体系 款 8 土木費			都市計画費	目 6 #	喜野温泉駅周辺整備費	事業	名 社会資本	x整備総合	交付金事業	美 (都市構造	告再編集中	支援事業)
総合計画による位置づけ 基本方針 自然と調和、快適住生活のまちづくり						Ţ	效策分野	①新幹線	界周辺ま	ちづくり			
実施主体	市	i	所属部	建設部	所属課	新幹線・まちづくり課	1	予算書ページ	22	新規		継続	\circ

1. 事業の目的・効果

嬉野市の新たな玄関口となる拠点の創出のため、駅周辺区画整理地区内及び周辺における都市再生整備計画に位置づけた施設の整備を行う。

2. 事業内容

- ・駅前公園、駅西シンボルロード緑地整備
- ・観光文化交流センター整備
- ・駅前広場シェルター整備
- •駅前足湯施設等整備

3.	全体計画	事業期間	平成 30 年度	~ 令和 3	年度 事業費(FR)	856,610
	実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容		交差点照明灯整備等	公園・緑地基本設計及 び実施設計歩道照明灯 整備	流センター基本設計及	駅前公園整備、シェル ター整備、観光文化交 流センター整備及び施 工監理業務、足湯等施 設整備等
事	業費(単位:千円)	補助率	28,000	77,000	151,610	600,000
	国庫支出金	50%		40,200	74,883	246,400
財	県支出金					
源	市債	90%	25,200	31,700	64,200	307,800
内	ふるさと応援寄附金					
訳	その他					
	一般財源		2,800	5,100	12,527	45,800

,	 ٠.
令和3年度	
沢前公園整備、シェル	委計
マー整備、観光文化交 流センター整備及び施	2111
L監理業務、足湯等施	
投整備等	
600,000	
246,400	
	工事
307,800	
45,800	
<u> </u>	
	<i>1</i> ∧

5. その他参考となる事項

※事業概要については当初予算と同じ

当初予算事業費 518,000千円 9月補正事業費 82,000千円 (補正財源内訳) 市債 73,800千円 8,200千円 一般財源

補正後事業費 600,000千円

4. 本年度の事業	業費内訳		予算額(単	位:千円)
	内	容	補助	単独
委託料	観光文化交流セン	ノター施工監理業務	10,000	
	レンタサイクル・循	環バス導入検討業務	5,000	
	事業効果分析(事	後評価)	6,000	
	附带業務			1,00
工事請負費	駅前公園・シンボ	ルロード緑地整備工事	120,000	
	東口・西口シェル	ター整備工事	128,000	
	観光文化交流セン	ノター整備工事	188,000	
	足湯等施設整備	工事	55,000	
	附带工事			5,00
【今回追加補正】	観光文化交流セン	ノター整備工事費の増	82,000	
		+	594,000	6,00

7	124		
•	大土.		
	TOK .	-	

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	項 2 /	小学校費	目 1 当	学校管理費	事業名 非接触型自動水栓化						
総合計画による位置づけ 基本方針 しなやかでたくましい「人」育むまちづくり 政策分野 ①教育											
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課	予算書へ	23	新規	\circ	継続	

1. 事業の目的・効果

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクの軽減及び児童生徒の衛生面での不安を解消することで、手洗いを徹底し、学校現場での感染防止を高めることができる。

2. 事業内容

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するために、学校の手回し式の水道蛇口を非接触型の自動水栓等に切り替える。

3.	全体計画	事業期間	令和 3	年度	\sim	令和	3	年度	事業費(千円)	12,296
	実施年度		平成3	0年度	令	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容									非接触型自動 水栓等の設置
事	業費(単位:千円)	補助率								12,296
	国庫支出金									
財	県支出金									
源	市債									
内	ふるさと応援寄附金									
訳	その他									
	一般財源			·			•		•	12,296

4. 本年度の事	事業費内訳		予算額(単位:千円)
	内	容	補助	単独
工事請負費	非接触型自動水档	全等設置(8校) 12,296,000円		12,296
	計	<u></u>		12.296

5. その他参考となる事項

非接触型自動水栓等の設置(8校) 【種類】①自動水栓タイプ ②レバーハンドル

学校名	設置数(個)	学校名	設置数(個)
五町田小	80	嬉野小	156
谷所分校	10	轟小	55
久間小	92	吉田小	44
塩田小	90	大草野小	75
	_	合計	602

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	10 教育費	項 3 「	中学校費	目 1 当	学校管理費	事業名 非	=接触型自動水格	化			
総合計画による位	置づけ 基本方	針しなや	かでたくましい「	人」育むまち、	づくり		政策分野	①教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課	予算書	ドページ 24	新規	0	継続	

1. 事業の目的・効果

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクの軽減及び児童生徒の衛生面での不安を解消することで、手洗いを徹底し、学校現場での感染防止を高めることができる。

2. 事業内容

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するために、学校の手回し式の水道蛇口を非接触型の自動水栓等に切り替える。

3.	全体計画	事業期間	令和	3 年度	\sim	令和	3	年度	事業費(千円)	6,382
	実施年度		平成:	30年度	令	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容									非接触型自動 水栓等の設置
事	業費(単位:千円)	補助率								6,382
	国庫支出金									
財	県支出金									
源	市債									
内	ふるさと応援寄附金									
訳	その他									
	一般財源								•	6,382

4. 本年度の事	F 業費内訳	予算額(単位:千円)
	内 容	補助	単独
工事請負費	非接触型自動水栓等設置(4校) 6,382,000円		6,382
	計		6.382

5. その他参考となる事項

非接触型自動水栓等の設置(4校) 【種類】①自動水栓タイプ ②レバーハンドル

学坛友	設置数(個)
子仪名	改 直 数 (値)
塩田中	51
嬉野中	57
大野原小中	29
吉田中	39
合計	176

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款	10 教育費	項 4	社会教育費	目 7 フ	文化財費	<u> </u>	事業名 天然	記念物	勿再生事	業(嬉野の	の大チャノ	キ再生事業	(1)
総合計画による位置づけ 基本方針 しなやかでたくましい「人」育むまちづくり 政策分野 ③歴史・ブ						文化・芸術							
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課		予算書ペ	ージ	25	新規		継続	0

1. 事業の目的・効果

国指定天然記念物「嬉野の大チャノキ」は樹齢340年とされ、市の主管産業である「うれしの茶」の始まりと同じ頃のものと伝えられる。現在、樹勢が衰退しており、令和2年度の調査診断結果や大チャノキ部会の意見を基に、工事や検討業務を実施し樹勢回復につなげる。

4. 本年度の事業費内訳

2. 事業内容

萎縮黄化病消長調査を行うことで、大チャノキの萎縮黄化病の状況を正確に把握し、より適切な施肥・防除等を行い樹勢回復につなげる。 【消長調査】・・・経年的に拡大している萎縮黄化病の消長(広がりや消え方)を、定点的に把握するための調査

3.	全体計画	事業期間	令和	2	年度	\sim	令和	3	年度	事業費(千円)	12,512
	実施年度		平成	뷫30 ^套		令	和元年	度	令	和2年度	令和3年度
	事業内容								大チー 事業	ャノキ再生	大チャノキ再生 事業
事	『業費(単位:千円)	補助率								2,395	10,117
	国庫支出金	1/2								1,197	5,058
財	県支出金	18%								430	1,820
源	市債										
内	ふるさと応援寄附金										
訳	その他										
	一般財源									768	3,239

	1.1	TITIES	1 011
報酬	委員報酬 5,700円×5人×3回=85,500円	86	
報償費	学識者指導 6,000円×2時間×5回=60,000円	60	
旅費	(費用弁償)文化庁指導、委員等旅費 84,000円	84	
需用費	(消耗品費)事務用品 30,000円	30	
委託料	樹勢回復業務 一式 2,216,500円	2,217	
	【今回追加補正】萎縮黄化病消長調査費 一式 1,072,500円	1,073	
工事請負費	樹勢回復(排水工) 一式 6,567,000円	6,567	

予算額(単位:千円) 補助 単独

10.117

5. その他参考となる事項

 当初予算事業費
 9,044千円

 9月補正事業費
 1,073千円

 (補正財源内訳) 国庫支出金
 536千円

 県支出金
 193千円

 一般財源
 344千円

補正後事業費 10,117千円

国:天然記念物再生事業(1/2) 県:天然記念物再生事業(18%)

令和 3年度 9月補正予算 主要な事業の説明書

(国民健康保険特別会計)

令和3年 第3回 嬉野市議会定例会提出

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系 款 2	2 保険給付費	項 6 傷	馬病手当金	目 1 傷	島病手当金	事業名	新型コロ	ナウイルス	感染症傷	病手当金		
総合計画による位置づけ 基本方針 ともに支え笑顔あふれるまちづくり 政策分野 ⑥社会保障												
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算	算書ページ	34	新規		継続	0

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者(感染が疑われる者も含む)に対して傷病手当金を支給し、労働者が休みやすい環境を整備することで、感染拡大を防止する。

2. 事業内容

支給に係る費用については、全額が特別調整交付金より交付される。

【対象者】 国保被保険者で、新型コロナウイルス感染症に感染した被用者(感染が疑われる者含む)

【支給対象日数】 令和2年1月1日から令和3年9月30日までの期間で、労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することができない期間のうち就労を予定していた日数

【支給額】 1日当たりの支給額(直近の継続した3月間の給与収入の合計額÷就労日数)×2/3×支給対象日数

【適用期間】 令和2年1月1日~令和3年9月30日の間で療養のため労務に服することができない期間(ただし、入院が継続する場合、支給を始めた日から起算して最長1年6月まで)

3.	全体計画	事業期間	令和	2 年度	~ 令	№ 3	年度 事業費(千円)	939
	実施年度		平成:	30年度	令和元	:年度	令和2年度	令和3年度
	事業内容						新型コロナウイルス感染症傷病 手当金	新型コロナウイルス感染症傷病 手当金
事	/CA(TE:111)	補助率					763	176
	国庫支出金							
財	県支出金	100%					763	176
源	市債							
内	ふるさと応援寄附金							
訳	その他							
	一般財源							

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内容	補助	単独
負担金、補助及び交付金 傷病手当金 8,800円×2/3×10日×3件	176	
計	176	

5. その他参考となる事項

【コロナ関連予算】

一日当たりの支給見込額×2/3×支給対象日数×件数

8,800円×2/3×10日×3件≒176,000円

社会保険の最低月額賃金より一日当たりの賃金を算出(88,000円÷20日)・・・4,400円×2=8,800円